

2026年6月11日

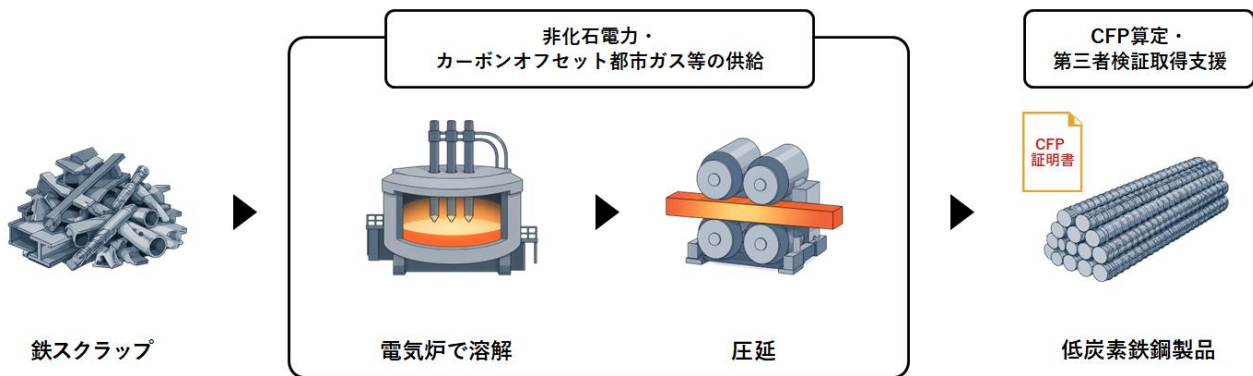
低炭素鉄鋼製品の開発・販売支援サービスを通じた非化石電力鋼材の販売開始 ～第1号案件として「鹿島技術研究所本館」リニューアル工事に採用～

東京ガス株式会社
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社
ウインファースト株式会社

東京ガス株式会社（社長：笹山 晋一、以下「東京ガス」）と伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社（社長：石谷 誠、以下「伊藤忠丸紅鉄鋼」）が鋼材・加工メーカー向けに提供する低炭素鉄鋼製品の開発・販売支援サービス*¹（以下「本サービス」）を通じた初の商材となる非化石電力鋼材の異形棒鋼「ECOBO（エコボ）シリーズ*²」を、ウインファースト株式会社（社長：向山 敦、以下「ウインファースト」）が販売開始しました。また、第1号案件として、ECOBOが鹿島建設株式会社（会長兼社長：押味 至一）が手掛ける鹿島技術研究所本館のリニューアル工事*³において採用されることが決定しました。

<ECOBOシリーズについて>

ECOBOシリーズは、「鉄鋼製品に関するカーボンフットプリント製品別算定ガイドライン*⁴」および「非化石電力鋼材のカーボンフットプリント算定ガイドライン*⁵」に準拠し、CO₂排出量を大幅に低減した製品です。建築主と施工者双方のGHGプロトコルにおけるScope3排出量およびカーボンフットプリント（以下「CFP」）における原材料調達にかかるCO₂排出量の削減に貢献します。



<低炭素鉄鋼製品製造のスキーム>

ECOBOシリーズでは、製造時に非化石電力を使用することで電力由来のCO₂排出量をゼロとする「ECOBO」に加え、製造時の非電力由来のCO₂排出量に対して、東京ガスが提供するカーボンクレジット商材*⁶を使用した「ECOBO/PLUS（エコボプラス）」および、原材料調達、輸送時のCO₂排出量まで使用範囲を広げたECOBO/ZERO（エコボゼロ）」を展開し、お客様の脱炭素化ニーズや調達方針に応じた多様な選択肢を提供します。

<本サービスの今後の展開について>

本サービスは、今後、全国の鋼材・加工メーカーにも提供開始を予定しており、順次エリアを展開していきます。また、本サービスを通じて提供する商材も、土木・建築用の鉄筋材である異形棒鋼のみならず、平鋼や建設用二次製品を含む幅広い用途への展開を進めます。

また、東京ガスと伊藤忠丸紅鉄鋼は、建築物のホールライフカーボンの算定・評価に関する制度化^{*7}に向けて関心が高まる低炭素建材の市場形成を加速するため、需要を継続的に生み出す仕組みづくりを目的としたアライアンスの設立を予定しています（2026年10月頃）。

東京ガス、伊藤忠丸紅鉄鋼、ウインファーストは、低炭素鉄鋼製品の開発・販売・普及を推進することで、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

*1：[ウインファースト 非化石電力鋼材の異形棒鋼「ECOBOシリーズ」販売開始のお知らせ](#)

*2：ECOBOシリーズの詳細は[こちら](#)

*3：[既存建物の機能と耐震性を同時に向上させる増築制震技術「E3SKY」を初適用 鹿島技術研究所本館の増築制震リニューアル工事を開始（2026年1月30日 鹿島建設株式会社発表）](#)

*4：一般社団法人日本鉄鋼連盟 [「鉄鋼製品に関するカーボンフットプリント製品別算定ガイドライン」（2025年10月発行）](#)

*5：一般社団法人日本鉄鋼連盟、普通鋼電炉工業会 [「非化石電力鋼材のカーボンフットプリント算定ガイドライン」（2026年1月改訂）](#)

*6：カーボンオフセット都市ガスおよびカーボンクレジット。東京ガスのカーボンオフセット都市ガスの詳細は[こちら](#)

*7：国土交通省 [建築物のライフサイクルカーボンの算定・評価等を促進する制度に関する検討会](#)

以上